

ATACセミナー2010横浜のご案内

主催：NPO 法人 e-AT 利用促進協会， A T A C

A T A Cセミナーは障害のある人のコミュニケーションや学習を支援する手段を分かりやすく学べるセミナーです。発達障害の人や知的障害，肢体不自由など障害を越えて今すぐに活用できる技術を実習も交えながら皆さんにお伝えします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日 時：2010年7月31日（土），8月1日（日） 10:15-17:00（受付開始9:30）

場 所：新都市ホール 〒220-0011 神奈川県横浜市西区高島2-18-1 横浜新都市ビル（そごう）9F
（横浜駅下車徒歩5分：JR（東海道本線・横須賀線・京浜東北線・横浜線）・京浜急行線・東急東横線・相模鉄道線・横浜市営地下鉄線・みなとみらい線
横浜駅東口より東西自由通路，地下街ポルタを通り，そごう店内のエレベーター・エスカレーターをご利用ください。そごう横浜店9階です。次ページに地図掲載）
<http://www.yokohama-shintoshi.co.jp/hall/>

参加費：1日7,000円（2日通しての参加の場合は10,000円）

定 員：30名（事前登録制）

申し込み方法：メールあるいはFaxにて住所，氏名，連絡先（電話およびメールアドレス），参加日をお知らせ下さい。折り返し確認のご連絡を差し上げます。参加費は当日お支払い下さい。
なお，本セミナーは，日本福祉大学のスクーリング科目「福祉とテクノロジー活用」と合同で開催されるものです。

申し込み・問い合わせ先：e-A T 利用促進協会

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2-21-1-601

Tel：03-6661-6437/Fax：03-6661-6440

e-mail：seminar@e-at.org URL：http://www.e-at.org

*今年のA T A Cは以下の場所でも開催されます。詳細につきましては近日中にご案内いたします。

高松のセミナーの参加費とプログラムはA T A Cセミナー2010 横浜と同じです。

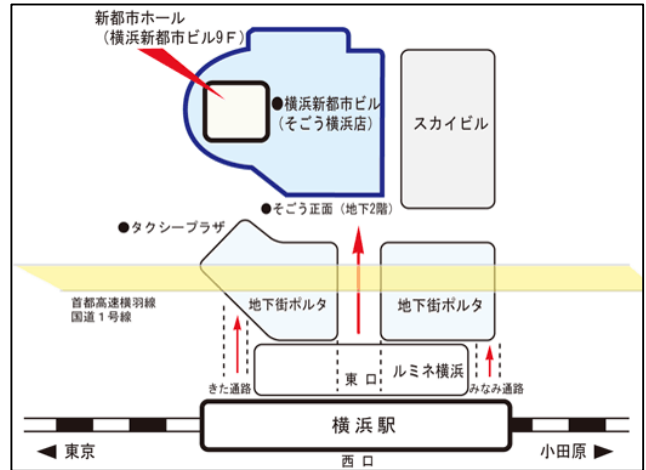
■A T A Cセミナー2010 高松 9月11日（土），12日（日）：定員30名

■A T A Cカンファレンス2010 京都 12月10日（金），11日（土），12日（日）

A T A Cセミナーが入門的内容だとするとA T A Cカンファレンスは少し専門的内容になります。専門家のセミナー，実践紹介，ユーザ自身による発表，障害疑似体験，世界の最新動向紹介など約80のセッションを自由に選択して学べるカンファレンスです。

会場：新都市ホール

- 住所：220-0011
神奈川県横浜市西区高島 2-18-1
横浜新都市ビル（そごう）9F
- 電話：045-465-2001
- 交通：横浜駅下車徒歩5分
JR（東海道本線・横浜線・京浜東北線・横浜線）
京浜急行線・東急東横線・相模鉄道線・横浜市営地下鉄線・
みなとみらい線
- 駐車場：横浜駅東口地下駐車場
600～2400：30分300円 2400～600
※出し入れ不可：60分300円



プログラム：（講師：中邑賢龍・東京大学／坂井聡・香川大学／岡耕平・東京大学）

■1日目：7月31日（土） 9：30～ 受付

10：15～12：30 障害とは何か？

テクノロジーやコミュニケーション技法の導入は障害のある人の能力を確実に高めています。ハイテク社会になりながらも障害をそれで補うことに疑問を感じる人も多そうです。しかし、誰もが抱える困難という視点で障害をとらえると新しい支援の方向性が見えてきます。

13：30～14：30 障害のある人とのコミュニケーションの基礎

普段出来ていると感じているコミュニケーションがいかに不十分なものを実習を通じて確認すると同時に、簡単な工夫でコミュニケーションが豊かになることを体験してもらいます。

14：45～15：45 重度肢体不自由や言語障害のある人とのコミュニケーション技法

重度の肢体不自由の人や言語障害のある人とのコミュニケーション技法について、実習を交えながら理解してもらいます。

16：00～17：00 自閉症や知的障害のある人とのコミュニケーションの技法

自閉症や知的障害のある人とのコミュニケーション技法について、実習を交えながら理解してもらいます。

■2日目：8月1日（日） 9：30～ 受付

10：15～11：15 テクノ社会と福祉・教育

インターネット利用が当たり前になってきた社会の中でこれからの福祉や特別支援教育はどのように変わのでしょうか？ここでは未来の福祉や教育を考えてみます。

11：30～12：30 福祉や特別支援教育に役立つ身近なテクノロジー

福祉や特別支援教育の場面において、活用している様々なテクノロジーを紹介します。

13：30～14：30 携帯電話を福祉や特別支援教育に活用する

皆さんの使っているケータイなどのIT製品の中には障害のある人に便利な機能がたくさん含まれています。明日から活用できる機能を紹介していきます。

14：45～15：45 Windows のアクセシビリティ機能を学ぶ

四肢麻痺があってもパソコンショップで買ったパソコンがそのまま利用できるのをご存知ですか？マウスなしでパソコンなしでパソコンが使えるのをご存知ですか？そんな秘密を紹介します。

16：00～17：00 支援技術を使った学習や就労を支援の事例

学習や就労場面でテクノロジーを活用しながら生活する人たちを紹介しながらテクノロジー活用の仕方を考えていきます。